

衣服の手入れをしよう

本単元で育成する資質・能力

課題発見・解決力 チャレンジ精神

- 1 日 時 : 平成29年10月4日(水)
- 2 場 所 : 2年3組教室
- 3 学年・学級 : 2年3組 32名 (男子15名 女子17名)
- 4 単 元 名 : 衣服の手入れをしよう
- 5 単元について

(1) 単 元 観

本単元は、学習指導要領家庭分野「C「衣生活・住生活と自立」(1)「衣生活の手入れ」のウ衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについての内容である。

衣服を快適に着用するために、洗濯や補修などの手入れが必要であることを理解し、衣服の材料や汚れに応じた日常着の洗濯と衣服の状態に応じた適切な補修ができるようにさせることを目指し、生徒が自立して主体的な生活を営むために必要とされる力を付けていくことをねらいとする。

(2) 生徒観 (調査結果からみる課題)

衣生活についてアンケートをしたところ、『縫い物がどちらかという嫌い』が24%、『嫌い』が41%、『縫い物がどちらかという苦手』が27%、『苦手』が41%だった。縫い物が嫌いで、苦手意識をもった生徒が多くいる。

「靴下や服が破れたときどうするか」では『自分で直す』が17%、『誰かに頼む』が10%、『そのままにしておく』が7%、『捨てる』が66%であった。『服のボタンがとれたとき自分で付ける』が38%、『誰かに頼む』48%、『そのままにしておく』が14%であった。

アンケートにも表れているように、最近の中学校の実態として、小学校5・6年生で基礎縫いを、中学校でも3年の間に「衣生活」の分野で学習するが、実生活の中で学習した技術を使う機会が少ない。衣服などを入手しやすい状況もあり、簡単な裾上げやボタンつけなどの補修をしない生徒が増えてきている。

(3) 指 導 観 (指導改善のポイント)

指導にあたっては、さまざまな実生活の場面で実践していける力をつけるために、生徒にとって最も身近な制服の手入れを取り扱う。

生徒は、特に縫い物について苦手意識をもっている。墨汁がポロシャツについたら、しみ抜きをすることによりきれいになり、裾がほつれたり、ボタンがとれかけたりしているものを、手入れすることにより、制服を整えることができ、自分で衣服を整える経験をスモールステップで行い、できることを少しずつ増やしていきたい。

アンケートの結果をみると、靴下や服が破れたら66%の生徒は捨てると答えている。環境への配慮の観点からも、手入れの大切さを実感させたい。

補修した経験の少ない生徒は、口頭での説明だけでは理解が不十分と予想される。今回の学習では、説明書の図解を見ながら、ペアでお互い確認する時間を設けるなど、サポートしあいながら、実習できるように仕組みたい。さらに視聴覚教材や実物見本を活用し、よりわかりやすくなるよう視覚支援していく。

単元の目標

- ・衣服材料に応じた衣服の適切な手入れと補修ができる。
- ・実践的、体験的学習を通じて、衣生活の自立に必要な基礎的な知識と技術を身につける。

【学習指導要領C(1)ウ】

単元の評価規準

| 生活や技術への 関心・意欲・態度 | 生活を工夫し創造する 能力 | 生活の技能 | 生活や技術についての 知識・理解 |
|---|-----------------------------------|--|---------------------------------|
| 衣服材料に応じた日常着の手入れと補修について関心をもって学習活動に取り組んでいる。 | 衣服の手入れについて課題を見つけ、その解決を目指して工夫している。 | 衣服材料や汚れの度合いに応じた手入れができる。 補修の目的と布地に適した方法で衣服を補修することができる。 | 衣服の着用、選択、手入れに関する基礎的な知識を身につけている。 |

6 指導と評価の計画

全5時間 (本時は5/5)

| 次 | ○学習内容(時数) ・ポイントになる生徒の思考 | 主な学習内容 | | | | 評価規準 | 資質・能力の評価 |
|---|---|--------|---|---|---|--|----------|
| | | 関 | 思 | 技 | 知 | | |
| 1 | ○制服の手入れや補修の仕方を知ろう。(1) ・制服の手入れや補修の方法には、どのようなものがあるのだろうか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">課題の設定</div> | ○ | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・制服の手入れに関心を持ち取り組もうとしている。 ○ 制服にあった手入れの仕方を表示等で確認し理解している。 ○ 目的に応じた補修の仕方を理解している。 | |
| 2 | ○衣服の洗濯をしてみよう。(1) ・洗濯機を使っていいのだろうか。 | | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯機やしみ抜きによる手入れの方法を理解している。 ○ 適切にブラシをかけるこ | |

| | | | | | | |
|---|--|---|--|---|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> アイロンの温度はどのくらいが適当だろうか。 <p>情報の収集・実行</p> | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> とができる。 衣服に合わせて適切にたたみしめることができる。 衣服表示から適切なアイロンかけがわかる。 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> まつり縫い (1) どのようにするとより美しく丈夫なまつり縫いができるだろうか。 <p>実行</p> | ○ | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> まつり縫いに関心をもって取り組んでいる。 まつり縫いの仕方を理解している。 まつり縫いができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 課題発見・解決力 まつり縫いのより美しく丈夫な方法を考え実行する。 チャレンジ精神 美しく丈夫なまつり縫いをあきらめずに取り組んでいる。 |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> 四つ穴ボタン付け (足つきボタン付け) (1) どのようにするとより美しく丈夫なボタン付けができるだろうか。 <p>実行</p> | ○ | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ボタン付けに関心をもって取り組んでいる。 ボタン付けの仕方を理解している。 正しい技法で、四つ穴ボタン (足つきボタン) を付けることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 課題発見・解決力 ボタン付けのより美しく丈夫な方法を考え実行する。 チャレンジ精神 美しく丈夫なボタン付けをあきらめずに取り組んでいる。 |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> スナップ付け (1) 本時 どのようにすると美しく丈夫なスナップ付けができるだろうか。 <p>情報の収集・実行</p> <p>まとめ</p> | ○ | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> スナップ付けに関心をもって取り組んでいる。 スナップ付けの方法を理解している。 正しい技法で、スナップをつけることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 課題発見・解決力 スナップ付けのより美しく丈夫な方法を考え実行する。 チャレンジ精神 美しく丈夫なスナップ付けをあきらめずに取り組んでいる。 |

7 本单元において育成しようとする資質・能力との係わり

本校において、重点的に育成しようとする資質・能力は次の6つである。

| | |
|---------|--------------------------|
| 知識 | ①将来に通用する基礎学力 |
| スキル | ②課題発見・解決力 ③人間関係形成能力 |
| 意欲・態度 | ④チャレンジ精神 ⑤忍耐力 |
| 価値観・倫理観 | ⑥人としての思いやり |

この中でも、特に本単元では、次の2点に重点を置くものとする。

【スキル】

② 課題発見・解決力

・衣服の手入れ、補修をするにあたり、きれいに仕上げるための留意点を考える。

【意欲・態度】

④ チャレンジ精神

・細かな作業に、あきらめずに取り組む。

8 本時の展開

(1) 本時の目標

スナップ付けに関心を持ち、スナップ付けの方法を理解し、付けることができる。

(2) 観点別評価規準

○スナップ付けに関心をもって取り組んでいる。(関心・意欲・態度)

○スナップ付けができる。(技能)

(3) 学習の展開 (時間目 5 / 5 全時間)

| | 学習活動 | 指導上の留意事項 (■) 努力を要する生徒への 指導の手立て (◆) | 観点の評価○ 資質能力の評価● |
|----|---|---|--|
| 導入 | 既習事項の確認をする。前時の振り返りをする。 制服のスナップを使っている箇所を確認する。 本時の目標を確認する。 スナップ付けをマスターしよう。 | ■制服のスナップ使用箇所を確認させる。 | |
| 展開 | ○スナップ付けの方法を知る。 ○布、針、糸の準備をする。 ○スナップ付けを実習する。 | ■スナップ付けの方法を提示する。 ■縫い方のDVDを視聴させる。 ■拡大標本を利用し、師範する。 ■スナップには、凸と凹があり凸の方から取り付けていくよう指示する。(制服のスナップ位置確認) ■布のスナップ付け位置を確認させる。 ■糸は1本どり(約40cm)で準備させる。 ■2人組になり縫い始めは一人 | チャレンジ精神 美しく丈夫なスナップ付けを、丁寧に行うことができる。 課題発見・解決力 美しく丈夫なスナップ付けの方法を自分で気づくことができる。 |

| | | |
|---|---|-----------------------------------|
| <p>教え合いのピアサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スナップ付けの仕方をプリントを使って教えることができる。 ・わからないできない所を聞くことができる。 | <p>が手順表を読み、もう一人が縫わせる。(約3分間で交代)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■針の取り扱いに注意させる。 ◆机間巡視，個別指導する。 ■4人班で一番見た目に美しく丈夫なスナップ付けをだと思いうスナップ付けを選び理由を発表させる。 | |
| <p>見た目に美しく丈夫なスナップ付けをするためのポイントを探し確認し，発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縫い目が表に出ない。 ・玉結び，玉止めの始末の仕方 ・上前に凸，下前に凹を付ける。 ・上前に付けたスナップを押し付け，下前のスナップを付ける位置を決める。 | | |
| <p>スナップ付けのポイントを意識して，実習を続ける。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■再びスナップ付けを実習させる。 ◆机間巡視，個別指導する。 | <p>○スナップ付けに関心をもって取り組んでいる。</p> |
| <p>教え合いのピアサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スナップ付けの仕方を，プリントを使って教えることができる。 ・わからないできない所を聞くことができる。 | | |
| <p>○再び，見た目に美しく丈夫なスナップ付けをするためのポイントを探し確認する。</p> <p>予想される生徒の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縫い目がばらばらになっていないか。 ・縫い目がばらばらになっていないか。 ・縫い目がゆるくなっていないか。 | <ul style="list-style-type: none"> ■再び，4人班で見た目に美しく丈夫なスナップ付けをするためのポイントを探し確認し，発表させる。 ■最後まで縫えた生徒は，班の提出用の画用紙に実習布を貼らせる。 | <p>○スナップ付けができる。 (技能) (作品)</p> |

| | | | |
|-----|--|---------------------------------------|--|
| | ○スナップ付けのポイントを意識して、実習を続ける。 ○スナップ付け終了後実習布を提出する。 ○片付ける。 | ■道具の数の確認をさせる。 | |
| まとめ | ○本時の学習を振り返る。 | ■本時の目標を意識して実習ができたかを自己評価表に記入し振り返りをさせる。 | |

(4) 本時で育成したい資質・能力の評価規準

| | 評価規準 |
|----------|---|
| 課題発見・解決力 | A 美しく丈夫なスナップ付けの方法を自分で気づき説明することができる。 B 美しく丈夫なスナップ付けの方法を自分で気づくことができる。 C 他の生徒の発表聞いて理解できる。 |
| チャレンジ精神 | A 美しく丈夫なスナップ付けを、丁寧に速くつけることができる。 B 美しく丈夫なスナップ付けを、丁寧に行うことができる。 C 美しく丈夫なスナップ付けを、周りの生徒に教えてもらいながら取り組むことができる。 |

9 板書計画

本時の目標 スナップ付けをマスターしよう。

衣服見本 完成拡大見本

制服 部分拡大 スナップ凸 スナップ凹

手順表